

# 吉備国際大学文化財総合研究センター研究員業績リスト

(2005年4月1日－2005年12月31日)

研究員は50音順で研究活動歴は次のように分類した。

- I 著訳書；著書の名称、単・共著の別、担当頁、発行年月日、発行所
- II 学術論文；論文の名称、単・共著の別、発表雑誌の名称、巻・号、掲載頁、発行年月日
- III その他（学会発表・修復実績・図録執筆等）

## 臼井 洋輔（うすい ようすけ）

### I 著訳書

- 1) 「桃太郎」、単、pp.15～60、2005年8月27日、吉備人出版社

### II 学術論文

- 1) 2002年版「日本史学年次別論文集＜餘慶寺梵鐘に関する一考察＞」、単、pp.269～288、2005年4月1日、学術文献刊行会

### III その他

#### （報道掲載記事）

- 1) 山陽新聞朝刊第一面「古代ガラス玉復元」、単、2005年4月15日
- 2) 山陽新聞朝刊文化欄「日本とアフリカ結び再現＜ビーズ＞」、単、2005年4月28日
- 3) 山陽新聞朝刊「赤韋威鎧複製完成」、2005年4月29日
- 4) 毎日新聞連載記事「よみがえる文化財“美術品修復の現場から”」、単、2005年8月20日  
第1回「時代切り開く`鍵、探ろうー学術フロンティア推進事業ー」、2005年8月27日  
第2回「モノは時代を正確に映す鏡」、2005年9月3日第3回「モノのすごさと限界」、  
2005年9月10日第4回「文化財を現代に活かす」

#### （公開講座）

- 1) 「文化財から伝わるこれまでとこれからのアジア」、単、2005年7月20日、吉備国際大学、岡山県教育委員会主催10年経験教員研修
- 2) 「岡山後楽園の粋な見方」、単、2005年5月20日、岡山商科大学

#### （放送）

- 1) NHK ETV特集「ニッポン万国博覧会こと始めー世界に挑んだ明治の職人たちー」出演、2005年9月17日午後10時45～11時30分放送

#### （学術講演）

- 1) 「岡山文化の展開原理」、単、2005年5月19日、岡山国際交流センター、「地方衛生研究所全国協議会」と「全国環境研協議会」の中四国大会講演
- 2) 「古代ビーズ復元について」、単、2005年5月23日、高梁市商工会議所

- 3) 「文献と実物主義の狭間でー地域の博物館を教材にしてー」、単、2005年10月14日、くらしき作陽大学、第29回全国大学博物館講座協議会西日本部会岡山大会『シンポジウム「博物館・大学博物館講座と地域連携」』講演
- 4) 「豪姫と宇喜多秀家」、単、2005年10月22日、金沢国際ホテル
- 5) 「岡山の文化と文化財」、単、2005年12月13日、岡山県立図書館
- 6) 「岡山の文化と倉敷」、単、2005年12月17日、倉敷アイビースクエア、倉敷白壁観光第1回試行事業記念講演

**(受賞)**

- 1) 「岡山出版文化賞授賞」、2005年8月10日、岡山県国際交流会館

**(学外活動)**

- 1) 「岡山県文化財保護協会理事」、2005年5月13日、岡山県文化財保護協会
- 2) 「備芸会審査委員」、2005年9月20日、備芸会
- 3) 「福武文化振興財団助成金審査委員」、2005年5月18日、岡山プラザホテル
- 4) 「福武文化振興財団評議委員」、2005年6月1日、岡山プラザホテル
- 5) 「岡山県文化振興基本条例検討会議委員」、2005年7月7日、岡山県庁
- 6) 「岡山県文化大賞選考委員」、2005年8月25日、岡山県庁

**大原 秀之 (おおはら ひでゆき)**

**III. その他**

**(報道掲載記事)**

- 1) 毎日新聞連載記事「よみがえる文化財“美術品修復の現場から”」、単、2005年11月19日第12回「厳しい絵医者への道」、2005年11月26日第13回「虫が食べた患者さん」、2005年12月3日第14回「阪神大震災のつめ跡」、2005年12月10日第15回「神経使う名画の主治医」、2005年12月17日第16回「仲人は児島虎次郎」
- 2) 山陽放送「吉備国際大学・まるごと吉備国・ラジオでゼミナール」、単、2005年11月5日および12日放送

**(学会発表)**

- 1) 「児島虎次郎が使用したオリジナル張子額の調査および修復」、共、2005年5月14,15日、第27回文化財保存修復学会、東京藝術大学

**(雑誌)**

- 1) 「オーストリア・ウィーンにおける美術修復の大学教育」、単、2005年12月、国際社会学研究所ニュース第29号、国際社会学研究所

**(講演)**

- 1) 「文化財の修復」、単、2005年5月19日、岡山県立美術館、博物館協議会における文化講演会(展覧会コンサバター); 展覧会名称、展覧会開催期間、巡回する場合は開催美術館

- 1) 「ゴッホ展－孤高の画家の原風景」、2005年3月19～29日、2005年3月23日～5月22日  
東京国立近代美術館、5月31日～7月18日国立国際美術館、7月26日～9月25日愛知県  
美術館
- 2) 「パウラ・モーダーゾーン・ベッカー展－時代に先駆けた女性画家」、2005年11月～2006  
年5月、2005年11月12日～12月25日宮城県美術館
- 3) 「ファールブル美術館展」、2005年5月～2006年2月、2005年4月23日～7月15日東郷青  
児美術館、7月30日～9月11日茨城県美術館、9月17日～11月3日山梨県美術館、11月  
15日～12月25日大阪市立美術館

(修復実績)；名称、単独・共同修復の別、作品の種類・修復期間、依頼機関

- 1) 油彩画修復；ポール・デルポー「夜の通り（散歩する女たちと学者）」、単、2005年5月～9月、  
福岡市美術館所蔵
- 2) 油彩画修復；児島虎次郎「ジプシーの女」、単、2005年10月～2006年2月、岡山県成羽町美術  
館所蔵
- 3) 油彩画修復；児島虎次郎「室内」、単、2005年10月～2006年2月、岡山県成羽町美術館所蔵
- 4) 油彩画修復；児島虎次郎「くり鬚の女」、単、2005年10月～2006年2月、岡山県成羽町美術  
館所蔵
- 5) 油彩画修復；小林和作「鳩」、単、2005年4月～9月、尾道市立美術館所蔵
- 6) ガラス絵修復；芹沢銈介「大原美術館工芸館」、単、2005年5月～2006年1月、大原美術館所  
蔵

## 下山 進（しもやま すすむ）

### I 著書

- 1) 「放射性同位元素を線源に用いる蛍光X線分析」、単、中井泉編・日本分析化学会X線分析研究  
懇談会監修「蛍光X線分析の実際」、p.208、2005年10月20日、朝倉書店

### II 学術論文

- 1) 「錦絵青色着色料の非破壊同定法に基づくベルリン・ブルー導入過程と“富嶽三十六景”を嚆矢と  
する浮世絵風景版画確立経緯の研究」、共、財団法人墨田区文化振興財団・葛飾北斎美術館編「北  
斎研究」通巻第37号、pp. i-liv(1-50)、2005年9月20日、東京美術
- 2) 「可搬型ラマン分光非破壊分析装置の開発」、単、(財)中国技術振興センター「ハイテクインフ  
ォメーション」、No.165、p.11-14、2005年11月1日
- 3) 「非破壊分析法による尚家伝承染色品“紅型”色材調査」、単、沖縄県立芸術大学附属研究所・沖  
縄染織研究会編「沖縄染織研究会通信」、Vol.42、2005年11月5日

### III その他

#### (文化財非破壊調査)

- 1) 「沖縄県首里城所蔵“進貢船図”に使用された色材の非破壊分析調査」、単、2005年5月8日、吉

備国際大学文化財総合研究センター、

- 2) 「沖縄県那覇市所蔵“尚家伝承染色品”の青色染料現地非破壊分析調査」、単、2005年9月14日～17日、那覇市歴史史料室分室、報告書：2005年10月31日提出

**(学会発表)**

- 1) 「江戸錦絵と上方絵とのベルリン・ブルー（ペロ）導入状況の差異～文化期に遡る上方絵の早期ペロ使用～」、共、2005年10月30日、第10回国際浮世絵大会、学習院大学

**(研究発表)**

- 1) 「可搬型ラマン分光非破壊分析装置の開発」、共、2005年7月5日、平成16年度産学官連携シーズ育成事業研究発表会、(財)中国技術振興センター主催、広島ガーデンパレス
- 2) 「文化財非破壊分析から得られた情報を新商品開発に活かす」、単、2005年11月25日、夢づくり産学官連携・OUSフォーラム 2005～基礎から応用・未来技術への出会いと対話～、岡山プラザホテル

**(学術講演)**

- 1) 「色分析から色戦略へ」、単、2005年4月22日、L'OREAL Art and Science Foundation 主催 ロレアル賞連続ワークショップ 2005 in 九州、アクロス福岡
- 2) 「オンデマンド授業事例報告“文化財から学ぶ歴史と科学”」、単、2005年5月12日、オンデマンド授業流通フォーラム地域説明会、岡山シティーホテル
- 3) 「オンデマンド授業の可能性」、単、2005年5月28日、第53回中国・四国地区大学教育研究会・第1部会「新しい大学教育プログラムの開発」、徳島大学
- 4) 「非破壊分析法による尚家伝承染色品“紅型”色材調査結果の報告」、2005年9月16日、沖縄県立大学付属研究所主催 第43回沖縄染織研究会、沖縄県立芸術大学
- 5) 「科学における柔軟な発想と挑戦～文化財の色材情報を現代の化粧品開発に活かす～」、単、2005年9月19日、大和製罐株式会社総合研究所研修会、神奈川県相模原市
- 6) 「文化財非破壊分析法」、単、2005年11月24日、岡山県高等学校教育研究会理科部会主催「平成17年度物理教育研究会」、吉備国際大学文化財総合研究センター
- 7) 「文化財の保存修復～美術品修復の現場から～」、単、2005年12月16日、岡山県立総社高等学校総合学習講座、岡山県立総社高等学校

**(学術研究会)**

- 1) (財)中国技術振興センター主催「産学官連携シーズ育成事業“可搬型ラマン（可搬型ラマン分光非破壊分析装置の開発）”研究会、共、第5回研究会：2005年5月20日、第6回研究会：10月6日、第7回研究会：12月15日開催

**(報道掲載記事)**

- 1) 毎日新聞連載記事「よみがえる文化財“美術品修復の現場から”」、単、2005年10月1日 第5回「“科学の目”で分析を」、2005年10月8日 第6回「日本の絵馬に西洋の青」、2005年10月15日 第7回「虎次郎の“秋”に不思議な白」、2005年10月22日 第8回「愛する娘に添えたバラの花」、2005年10月29日 第9回「強烈な太陽が生んだ色彩」、2005年11月5日 第10回「北斎

こだわりの青」、2005年11月12日 第11回「分析情報を現代に活かす」

- 2) 山陽放送「吉備国際大学・まるごと吉備国・ラジオでゼミナール」、単、2005年10月22日および29日放送

## 鈴木 英治（すずき えいじ）

### III その他

#### （学会発表）

- 1) 「各種糊料の耐劣化・耐菌性比較の試み」、共、2005年5月14,15日、第27回文化財保存修復学会、東京藝術大学
- 2) 「正麩糊原料の寒晒し-発酵生デンプンの水替えによるpH変位-」、共、2005年5月14,15日、第27回文化財保存修復学会、東京藝術大学

## 高木 秀明（たかぎ ひであき）

### III その他

#### （研究発表）

- 1) 「可搬型ラマン分光非破壊分析装置の開発」、共、2005年7月5日、平成16年度産学官連携シーズ育成事業研究発表会、(財)中国技術振興センター主催、広島ガーデンパレス

#### （学術研究会）

- 1) (財)中国技術振興センター主催「産学官連携シーズ育成事業“可搬型ラマン（可搬型ラマン分光非破壊分析装置の開発）”研究会、共、第5回研究会：2005年5月20日、第6回研究会：10月6日、第7回研究会：12月15日開催

## 馬場 秀雄（ばば ひでお）

### III その他

#### （修復実績）

- 1) 「ラウシェンバーグ作 版画」、単、2005年、高松市美術館
- 2) 「梅に和歌賛」、単、2005年10月～2006年3月、個人蔵
- 3) 「月天図」、単、2005年5月～2006年2月、個人蔵

## 安田 震一（やすだ しんいち、ウィリアム シヤング）

### II 学術論文

- 1) Rediscovering Views of Northern China: Late 18th to 19th Century Winter Scenes, *Arts of Asia*, vol. 35 no. 2, March-April 2005, Hong Kong, pp. 90-101
- 2) Paintings of the Daniells, *Heritage Asia*, vol. 2 no. 3, March-May 2005, pp. 68-73
- 3) 「絵画資料によるペナン旧市街地の再建」『国際社会』国際社会研究所、2005年7月、pp. 75-98

- 4) "Old Singapore in Paintings", *Heritage Asia*, vol. 3 no. 1, September-November, 2005, pp. 24-29

### III その他

#### (学術講演)

- 1) 「異文化コミュニケーション：その1」、単、2005年6月13日、岡山県立総社南高等学校
- 2) 「異文化と英語教育：アメリカン・スクールでの経験」、単、2005年6月17日、岡山県高等学校教育研究会、岡山県立玉島高等学校
- 3) 「異文化コミュニケーション：その2」、単、2005年6月27日、岡山県立総社南高等学校
- 4) 「アメリカン・スクールの現状」、単、2005年8月1日、岡山県高等学校教育研究会、吉備国際大学
- 5) 「国際感覚を養う方法」、単、2005年10月19日、岡山県立高梁高等学校
- 6) 「異文化理解と国際感覚」、単、2005年11月2日、岡山県立倉敷中央高等学校

#### (学外活動)

- 1) Martyn Gregory Catalogue #81 *A View from the East: Historical Pictures by Chinese and Western Artists 1750-1930*, London and Hong Kong, September, 2005  
資料収集、調査を担当